

大河ドラマ  
「鎌倉殿の13人」  
比企市町村推進協議会企画

比企の歴史まるわかり!

# 9市町村広報リレー

◆第三回◆  
嵐山町版

来年1月、NHKで放送開始予定の大河ドラマ「鎌倉殿の13人」。  
ドラマには中川大志さん演じる<sup>はたけやまじげただ</sup>畠山重忠、青木崇高さん演じる<sup>きそみなもとよしなか</sup>木曾(源)義仲が登場します。2人とゆかりのある史跡をご紹介します。

嵐山町マスコットキャラクター  
むさし嵐丸



## 畠山重忠の館跡 菅谷館跡



◀畠山重忠公像



菅谷館跡の詳細はこちら



### 重忠の最期

幕府権力を握ろうと急ぐ北条氏。重忠はその謀略に倒れます。1205(元久2)年、北条時政<sup>ほうしやうときまさ</sup>に呼び出された重忠は、この菅谷館跡から鎌倉へ出立。その途中、二俣川(横浜市旭区)で北条氏らの大軍の待ち伏せにあい、42歳で非業の死を遂げました。

### 畠山重忠公像

菅谷館跡内の畠山重忠公像。この像は平服である烏帽子姿で鎌倉を向いています。これは重忠の幕府への想いを示しています。

## 木曾義仲ゆかりの神社 鎌形八幡神社

### 嵐山町で生まれた義仲

1155(久寿2)年、嵐山町大蔵の地で起きた大蔵合戦。この勢力争いにより父「義賢」が討たれましたが、3歳の義仲は重忠の父「重能」<sup>よしよし</sup>らのはからいで、木曾(長野県)へ逃れました。一命をとりとめた義仲は、その後の時代に大きな影響を与えることとなります。

### 伝木曾義仲産湯の清水

嵐山町鎌形で生まれたとされる義仲。その義仲誕生の際に産湯を沸かしたとされる清水があります。



◀源義仲騎馬像(富山県小矢部市)



鎌形八幡神社の詳細はこちら



問 嵐山町役場 地域支援課 ☎62-2152

次回 鎌倉時代に『万葉集』を全て読み解いた「仙覚律師」ゆかりの地、「小川町」です。

【お詫びと訂正】 広報なめがわ10月号のp16の「比企の歴史まるわかり! 9市町村広報リレー 東松山版」に誤りがありました。訂正してお詫びいたします。(誤) 平治の乱(1156年) → (正) 平治の乱(1159~1160年)

### 編集後記

ついこの間までの夏のような暑さから一転、いっきに冷え込み、急に冬がきたような気候になりました。個人的に寒いのがとても苦手なので、取材の足取りが重くなりそうです。冬のように寒くどんよりしたコロナ禍の日々でしたが、ワクチン接種も終わりに向かっています。マスクなしで会話できる日常が、もう少しで戻ってくることを願っています。その時はマスクを外したみなさんの写真をたくさん撮らせてくださいね。(田中)

町の動き		( )内は前月比
人口	19,615	(+ 6)
男	10,019	(+ 2)
女	9,596	(+ 4)
世帯数	8,070	(+13)

※令和3年10月1日現在